

マスターズ甲子園2023(第20回記念大会・全国高校野球OBトーナメント)

大会開催日:11月11日(土)・12日(日) 雨天順延日:12月7日(木)

前日式典:マスターズ甲子園2023前夜祭(会場:ホテルヒューイット甲子園)

みせてやる。
大人の本気。大人の頂点。



10年に一度、日本一が決まる。

マスターズ甲子園2023

MASTERS BASEBALL
IN KOSHUEN 2023

11.11(土)12(日)



マスターズ甲子園2023(第20回記念大会・全国高校野球OBトーナメント)

大会開催日:11月11日(土)・12日(日) 雨天順延日:12月7日(木)

前日式典:マスターズ甲子園2023前夜祭(会場:ホテルヒューイット甲子園)

<大会1日目(11月11日)>

- 8:00-8:25 開会式
- 8:30-10:00 代表OB第一試合
北海道代表 - 群馬県代表
- 10:10-11:40 代表OB第二試合
香川県代表 - 東京都代表
日大二OB
- 11:50-13:20 代表OB第三試合
神奈川県代表 - 秋田県代表
- 13:35-15:05 代表OB第四試合
福島県代表 - 広島県代表
福島県選抜 - 広陵OB
- 15:15-16:45 代表OB第五試合
鳥取県代表 - 沖縄県代表
鳥取育英OB - 興南OB
- 16:50-17:00 甲子園キャッチボール
【球友編・親子編・夫婦編・ボランティア編】

<大会2日目(11月12日)>

- 8:00-9:30 代表OB第一試合
兵庫県代表 - 富山県代表
伊丹北OB - 富山県選抜
- 9:40-11:10 代表OB第二試合
和歌山県代表 - 高知県代表
追手前OB
- 11:25-12:55 全国高校野球OBトーナメント
東日本代表3位 - 西日本代表3位
- 13:05-14:35 全国高校野球OBトーナメント
東日本代表2位 - 西日本代表2位
- 14:50-16:50 全国高校野球OBトーナメント
(OB日本一決定戦)
東日本代表1位 - 西日本代表1位
- 16:55-17:30 閉会式

1. 開会式

マスターズ甲子園2023に出場する全チームの選手が、かつて夏の高校野球甲子園大会の開会式でプラカード係として出場した市立西宮高校OGの先導により入場行進を行います。選手、スタッフ、ボランティアが甲子園球場に一同に会し、夢の舞台に集結した感動と、第20回記念大会への期待感を甲子園グラウンド上で共有します。

2. 代表OB試合

全国高校野球OBクラブ連合加盟リーグの中で、14都道府県において地方予選大会を開催し、各予選から選出された代表・選抜校の計14チームによる7試合を開催します。

3. 全国高校野球OBトーナメント

全国高校野球OBクラブ連合加盟の都道府県リーグより各代表1チームを選出し、代表チームによる全国6地区でのブロック大会においてブロック枠代表6チームを確定します。ブロック枠代表チームによる東日本・西日本大会を開催し、東西1位から3位までを確定します。甲子園本大会において、東西の各3位チーム同士、各2位同士、大会最終試合に東西各1位同士による優勝決定戦を行い、全国高校野球OBクラブ連合加盟チーム日本一を決定します。

4. 甲子園キャッチボール(球友編・親子編・夫婦編・ボランティア編)

全ての球児たちの原点であるキャッチボールを、全高校球児が目指す聖地・甲子園で行うプログラムです。ペアの両者が元球児同士の「球友編」、ペアのいずれかが元球児の「親子編」・「夫婦編」、ペアのいずれかが大会ボランティア経験者の「ボランティア編」を事前募集し、大事な人と共に甲子園でキャッチボールを実施します。

5. 閉会式

大会最後にマスターズ甲子園2023に関わった全ての参加者や関係者、運営スタッフの大会参与と貢献を互いに称え、本大会において得た感動と興奮を共有し、自らの原点回帰への想いと、現在と未来の高校球児に対する応援歌として、「栄冠は君に輝く」を甲子園球場で合唱しフィナーレとします。また、全国高校野球OBトーナメントの表彰式を行います。

マスターズ甲子園本大会 2021-2023シリーズ代表OB試合規則

公認野球規則・アマチュア野球内規・高校野球特別規則、ならびにマスターズ甲子園代表OB試合規則による。
ただし、コールドゲームは適用しない。

①出場選手と出場チームについて

- 1) 出場選手は元高校硬式野球部関係者（高校野球部部員、監督、部長、マネージャーのOB・OG）であること。OB・OGとは高校野球部に一時期でも在籍したことのある者とする。
- 2) 出場選手は大学野球（準硬式を含む）、社会人野球（企業チーム・クラブチーム）の現役選手、ならびに現役のプロ野球関係者ではないこと。女性選手の場合も同様とする。
これらのOB・OGであるか、以下の場合については出場を認める。
 - ①軟式野球の現役選手である場合。
 - ②大学野球、社会人野球の関係者（監督・部長・コーチ・マネージャー）である場合。
ただし選手兼任の場合は不可。
 - ③大学野球、社会人野球の関係者で退部した場合には、その次年度からの出場を可とする。
- 3) 代表OB試合に出場するチームは、主催団体である全国高校野球OBクラブ連合に加盟し、マスターズ甲子園実行委員会が承認した地方予選リーグ参加OB校に限る。ただし選手個人については、地方予選リーグと甲子園大会の出場メンバーが異なってもよい。
- 4) 地方予選リーグから1チームを選出する。代表チームの選出方法は各リーグの判断に委ねる（複数OB校による合同チーム、個人選抜チーム、等々）。ただし、各リーグの同じ単独OB校による本大会連続出場可否は各県に委ねる。
- 5) 代表チームの選手数は最低29名でベンチ登録されることとする。その内訳は、34歳以下が14名、35歳以上は15名で構成される。年齢については、開催年の4月1日時点を基準とする。ただし、34歳以下の選手の代わりに35歳以上の選手をもって充てることができる。その選手は4回以降も出場可能とする。
- 6) ベンチ登録者は、監督・部長・代表者・マネージャーを含めて最大50名までとし、登録者は全員が試合に出場することができる。
- 7) 現役の高校野球指導者・関係者（監督・責任教師など）が登録する場合には、「都道府県高野連届出書」に必要事項（（財）日本高等学校野球連盟関係者および元プロ野球関係者）を個別に記入し、その地方の都道府県高等学校野球連盟に許可を事前に得ることとする。
（日本学生野球憲章・アマチュア問答集に基づく）

②投手規定

- 1) 34歳以下のイニングでは27歳以上とする。
- 2) 全て2イニング以内の登板とする（6アウトではない）。
なお、34歳以下のチーム及び35歳以上のチームの両方で登板する場合でも通算2イニングとする。

③試合方法・時間

- 1) 3回までを34歳以下のチームで行ない、4回以降を35歳以上のチームで行なう。4回以降は新たに1番打者から試合を行なう。ただし2回表終了時に試合開始後30分を経過している場合には、3回から35歳以上のチームで、新たに1番打者から試合を行なう。
- 2) 9イニング、もしくは1時間30分打ち切りとする（球場使用の時間制限のため）。延長戦は行わない。
- 3) 各チームは、34歳以下のチームと35歳以上のチームのそれぞれスターティングメンバーシートを3枚ずつ計6枚、指定された集合時に係の者に提出すること。スターティングメンバーシートはマスターズ甲子園専用のもを使用し事前に配布する。

④DH制

- 34歳以下、35歳以上のそれぞれについて、DH制の採用を各チームが決定することができる。

マスターズ甲子園本大会 2021-2023シリーズ代表OB試合規則

⑤試合球

マスターズ甲子園実行委員会公認硬式試合球を使用する。

⑥バット

マスターズ甲子園実行委員会が承認する硬式用金属バットを使用する。
木製バットの使用も可。ただし、マスターズ甲子園実行委員会が承認したものに限り。

⑦用具・ユニフォーム・その他

- 1) 硬式野球用具を使用すること。用具は全てチームで持参すること。
- 2) チームで統一された上下野球ユニフォーム（できるかぎり母校ユニフォームと同様のもの）を着用、着帽すること。ただし、世代によるユニフォームの違いは問わない（例：統廃合などで学校名が変更になった高校など）。ロングパンツの着用は禁止とし、ストッキングを見せるように着用すること。なお、背番号は試合出場メンバー全員が、ベースコーチも含め着用すること。背番号の重複は認めない。
- 3) 金属スパイクの使用は認める。スパイクの表面は黒・白の一色とする。
ただし、スタンド内や室内練習場、開会式・閉会式ではアップシューズを使用すること。
- 4) 試合中、打者・走者及びベースコーチは必ず両耳ヘルメットを着用すること。
- 5) 手袋は黒・白（革の自然色含む）の一色とする。また、手袋本体に使用する素材（商標を含む）は、表面感や表面柄感を統一する必要はないが、黒・白の一色に見えることとする。
- 6) 捕手用具（プロテクター・レガース・スロートガード・マスク）は黒・紺の一色とする。
- 7) リストバンドとサングラスの着用は禁止する。ただし、けが等の身体上の理由により着用が必要な場合には、事前に実行委員会に申し出を行ない許可を得ること。

⑧代表OB試合出場チーム監督者会議について

大会前日に、試合進行と球場使用についての確認と諸連絡に関する監督者会議を行うので、各チームの監督（もしくは代理代表者）はその会議に必ず出席すること。